

あけましておめでとございます

旧年中は、プラザ事業にご理解ご協力を賜り、ありがとうございました。

さて、今年のお正月は比較的新型コロナウイルスの感染者数も落ち着いた状況であったと思います。しかし最近になって感染者数が急激に増えてきていますので、改めて気を引き締める思いで引き続き感染防止対策に取り組んでいきたいと思えます。また、3回目のワクチン接種も始まります。今後も当然の間、新型コロナウイルス感染症に翻弄される生活となりそうです。

プラザにおいては、新型コロナウイルス感染症が落ち着いている機会を見計らって、感染防止対策を徹底しながらさまざまな事業を実施しています。これからもいくつか事業を予定していますが、感染状況によってはこれまでのように急遽中止にしたりする事業も出てくると思われれます。その際は大変ご迷惑をかけることとなりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。プラザでは、今年も人権が尊重される社会の実現に向けて取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

♪ ふれあいコンサート♪ ～キッズ・スクール～

12月18日(土)キッズ・スクール「♪ふれあいコンサート♪」を開催しました。寒い日となりましたが、多くの方に参加してもらえたことで盛り上がりしました。

南中学校の吹奏楽部の1年生の皆さんに来ていただき、前半は各楽器紹介をクイズ形式にしながらそれぞれの楽器を使って演奏を行いました。当日の曲目は……。参加した子どもたちは、楽器の特徴などのヒントを聞きながら、元気に答えていました。

後半は、楽器体験を行いました。興味のある楽器を吹奏楽部の方から吹き方のアドバイスを聞きながら、チャレンジしていました。最初は、なかなか音が出せないこともありましたが、「ブ〜♪」と音が鳴ると子どもたちも大喜びでした。いろいろ試すことで音の変化を楽しむことができ、有意義な時間となりました。



～子どもたちの感想～

- いろんながつきが、えんそうできて、うれしかったです。
- いろんなおとがなっておもしろかったです。あといろんながつきがみれておもしろかったです。
- はじめに音がちゃんとじょうずにでたからうれしかった。
- きょ年「クラリネット」をやって音は出たものの、「ド、レ、ミ」などは出なかったの、今年のはれあいまつりコンサートで「クラリネット」をえらんで、「ド、レ、ミ」を出したかったゆめが、今年はかなったので、よかったです。中学生の人たちの説明がうまかったので、じょうずにできました。
- 音が思うようにならなくて、難しかった。きれいにならせるように練習してみたいなと思った。

～就業学習支援事業～

こどもプログラミング講座、MOS試験対策講座を行いました

人権プラザでは就職や再就職などが有利となる資格取得の支援や就業のスキルアップを目的として、大人向けの就業支援講座を毎年開講しています。加えて、人権プラザ天白では子どもたち向けの学習支援講座も同時に開講することとしました。

昨今の企業、学校におけるICT化が進む現状を踏まえて、今回は大人向けに「MOS試験対策講座(Excel2016)」、小学校高学年向けに「こどもプログラミング講座」を開講しました。



「こどもプログラミング講座」は2時間の講座を5回行いました。参加した子どもたちは学校でも使ったことのあるScratchで、楽しく自由に取り組んでいました。子どもたちの飲み込みの速さや独創性には講師も驚いていました。

「MOS試験対策講座」では2時間の講座を15回行いました。参加者は粛々と集中して講座に取り組んでいました。Excelの基礎的な内容からはじまって、最後には試験形式の問題に取り組めるようになり、とて

も有意義でした。両講座とも参加者からはとても好評でした。今後も人権プラザでは就業、学習支援講座に取り組んでいきたいと考えていますので、募集の際はぜひ参加をご検討ください。

～天白、温故知新～ NO.7

1998(平成10)年の南中文化祭職員劇では『全国水平社』に取り組みました。

前年度と同じように、この職員劇をもとに、天白はれあいまつり祭に向けてのビデオ劇を制作しました。学習会参加の中学生たちは、幼少期時代の坂本清一郎や西光万吉を演じ、市内波木町の加富神社でロケを行いました。成人した西光万吉らは南中職員が演じましたが、西光寺に集うシーンでは楠町聖洞寺本堂を借りました。また、水平社創立当日朝の意気込みを語り合うシーンでは天白第二集会所前でロケを行いました。

岡崎公会堂での駒井喜作が水平社宣言を読みあげるシーンでは、改築前当時の南中体育館でロケを行いました。休日午後の静まり返った体育館内に宣言文が反響し、最後を飾る感動的なシーンを演出できました。 <つづく>